

AP R134a用ゲージマニホールドの使い方

商品コード: 2007000011140



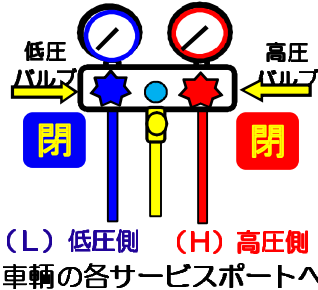
① 圧力測定

エアコンの状態を確認するために圧力を測定します。

- ① エンジン停止させた状態にしてください。
- ② マニホールドゲージの**低圧バルブ**と**高圧バルブ**が閉まっていることを確認してください。
- ③ 車輛の**低圧側【L】** **高圧側【H】**のサービスポートにそれぞれ接続します。

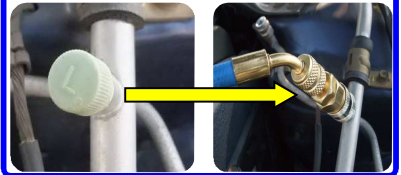
※基本的にサービスポートには、それぞれ【L】と【H】の文字が書かれたキャップが付いています。
※純正ではない物などは書かれて無い物もあり、またキャップが付いて無い場合もあります。
※低圧と高圧ではポートの大きさが違い、間違えにくくはなっていますが、注意してください。

- ④ カプラーを取り付けたら『**エンジンを始動してください**』
- ⑤ 【エアコンをON】 【風量は最大】 【最低温度】 【内気循環】 に設定。
- ⑥ 圧力を測定します。 ※**圧力測定方法は、取扱説明書を参照ください。**
- ⑦ 測定終了後『**エンジンは停止させてください**』

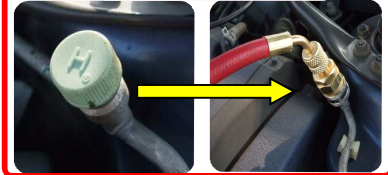


(L) 低圧側 (H) 高圧側
車輛の各サービスポートへ

【L】低圧



【H】高圧

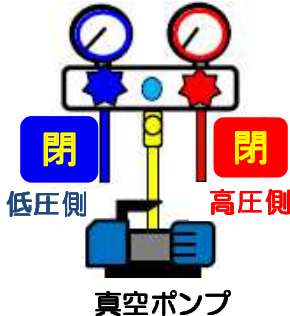


③ 気密テスト

真空引きを行なった後は、冷媒を入れた際に漏れがないかを確認するために行います。

- ① マニホールドゲージ、真空ポンプはそのまま、約10~20分程時間を置いてください。
- ② ゲージの針が0よりも下にある状態から、0に戻らないことを確認してください。
- ③ **低圧バルブ**と**高圧バルブ**を締めてください。
- ④ チャージホース（黄色）から真空ポンプを取り外してください。

針が0に戻る場合、エアコンシステムに漏れがある可能性があります。
エアコン機器の点検や修理が必要ですので、修理業者などに相談してください。



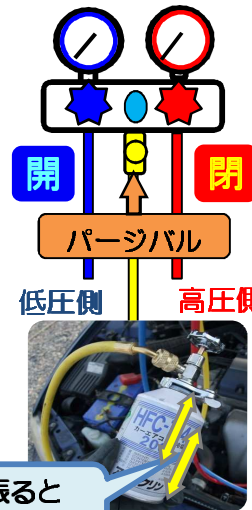
④ 冷媒充填

※ 真空引き作業後の冷媒補充はエンジン停止状態で行います。

- ① チャージホース（黄色）にサービス缶バルブとガス缶を取り付けます。
- ② サービス缶バルブを開き、パージバルブをガスが少し出る程度押し、ホース内の空気を排出してください。
- ③ **低圧バルブ**を開き、冷媒を充填します。
※**高圧バルブは開かないでください。**
- ④ ガス缶を持ち上下に軽く振るとガスが補充されます。
- ⑤ 規定量までガスが充填できたら**低圧バルブ**を締めて作業は終了です。

※ガスが十分に入りきらなかった場合は【冷媒補充のみ】の行程で補充作業を行ってください。

缶をにぎり上下に振るとガスが入って行きます



ここでは簡単な使用方法を紹介しますが、実際のご使用にあたっては、付属の説明書をよく読み、車輛整備書に従い作業を行ってください。

② 真空引き

※真空ポンプは別途ご用意ください

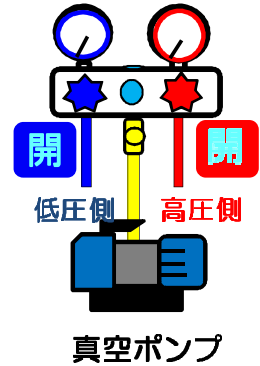
エアコンの冷媒（ガス）を充填する前に、配管などのシステム内に残った空気や水分を除去するために、真空引きの作業を行います。

エバポレーターやコンプレッサー交換、配管の修理などを行なった場合、システム内部に「空気や水分」が残っているため、圧縮不良などがおこりエアコンが正常に作動しなくなる恐れがあります。システムの修理をした後は、必ず真空引きを行ないましょう。

※真空引き作業は『**エンジン停止状態**』で行います。

- ① 黄色いチャージホースに真空ポンプを取り付けます。
- ② **低圧バルブ**と**高圧バルブ**をゆっくりと開きます。
- ③ 真空ポンプをONにして、真空引き作業を開始します。
- ④ 低圧側、高圧側、**両方のゲージが負圧側（0より下の位置）**を示しているか確認してください。
- ⑤ 目安としては、約5分程（真空ポンプが静かになる）で作業は終了します。
- ⑥ **低圧バルブ**と**高圧バルブ**を締めてください。
- ⑦ 本体のスイッチをOFF にしてください。

※規定の真空度などは、車輛のマニュアルに従ってください。



冷媒補充のみ

特に酷い漏れなどなく「エアコンの効きが悪い」という場合は、冷媒の補充のみで改善されます。

- ① 本体の**低圧バルブ**、**高圧バルブ**を閉めたことを確認し、車輛の**低圧ポート**に接続します。 ※**高圧側は使用しません。**
- ② サービス缶バルブにガス缶を取り付け、サービス缶バルブを開きます。
- ③ パージバルブをガスが少し出る程度押し、ホース内の空気を排出します。
- ④ エンジンを始動し【エアコンをON】 【風量最大】 【最低温度】 【内気循環】 に設定してください。
- ⑤ **低圧バルブ**を開きます。ガス缶をゆっくりと振り、ゲージを確認しながら少しずつ補充していきます。
- ⑥ **低圧バルブ**を閉じ、ゲージを確認します。適性値に達している場合、作業は終了です。
- ⑦ エンジンを停止させ、車輛の**低圧ポート**からカプラーを取り外してください。

※詳しくは付属の取扱説明書に従ってください。